



中村ロータリークラブ

例会記録 (2013～2014)

会 長/大 塚 和 助

幹 事/稲 田 玲 子

会報委員長/門 田 勝 利

創 立/昭和38年10月2日

例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/新ロイヤルホテル四万十

事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F

TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553

●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2344

第2475回 平成26年2月26日(曇り時々雨)

本日のプログラム: 会員スピーチ 杉本一博会員

3月5日(水)のプログラム: ゲストスピーチ 坂本 雄也様(レーシングドライバー)

3月12日(水)のプログラム: 会員スピーチ 越智 隆会員

【会長挨拶】大塚会長

- ・だいぶ暖かくなり桜のつぼみも芽吹き始めているようです。
- ・先日の高知新聞に、東京中心の関西で、「地方の田舎に住むならどこがいい？」というアンケート調査の結果がでていました。1位は長野県で、東京に近い田舎ということでした。高知県は去年は12位、一昨年は21位でしたが、今回6位に上がっていました。理由として、太平洋に面していて暖かそう、山川海と豊かな自然、食べ物が美味しそう、、、などでした。多分その中には四万十川のイメージがあったのではないかと私なりに感じた次第ですが、高速道路もまともになく、インフラ整備は確実に遅れている高知県が注目されるということはどうなのでしょう。個人的には嬉しい限りです。

【幹事報告】 稲田幹事

- ・国際ロータリー日本事務局より
 - 1) 2013年版手続要覧拝受
 - 2) シドニー国際大会で提出される委任状は、郵送からEメールに変更されます。
 - 3) 3月のロータリーレート 1ドル 102円
- ・ロータリーの友 3月号 全員拝受
- ・児童養護施設 若草園より「わかくさ」拝受
本年度卒園式ご案内 3月15日 午後5時～



【本日のプログラム】 会員スピーチ 杉本一博会員



東日本大震災その後の現地視察について

まずはじめに、当社が所属している住宅の研究グループの「全国FPグループ」360社の全国大会が、東日本大震災の現地視察ということで行われました。参加者は250名で福島県いわき市の常磐ハワイアンセンターに集まりました。

初日は、グループの地元会員より当時の報告そして、常磐ハワイアンセンターのホテルハワイアンズ統括支配人からの「ハワイアンズの3・11」の対応～再開～現状の想いと題した話がありました。震災当時館内では、約1500人のお客さんと300人近い従業員がいたそうです。幸いにも全員無事で、最後お見送りしたのは3日後だったそうです。1か月後に本震を上回る大きな余震が発生し多くの施設が壊滅状態となり、半年間完全休業とし再開へ向けた様々な取り組みを行ってきたそうです。被災者支援で様々なボランティア、特に全国的に報道されたのがあのフラガールたちのキャラバン隊です。

統括支配人は、震災を体験して数多くの事を学んだそうです。「人は人によって生かされ 人によって助けられ 人は人の為になれるからこそ人である」と話してくれたのが印象的でした。

福島県ですが人口は昨年6月1日現在で約195万人です。今回は、津波被害そして東京電力福島第一第二原発のある浜通りのいわき市を視察したわけですが、特にその中でも警戒区域に指定され帰還困難地域でもある富岡町について現状視察を行いました。

「居住制限」と言うのは許可を受けた者だけ9時から3時まで立ち入りが認められるというこ

とだそうです。ただ町の中ではまだ立ち入りさえ認められない場所も多くあります。富岡町の震災前の人口15950人。現在は推計人口14359人となっています。その全員が避難生活をしています。有名なのが桜の名所で約2kmにわたり桜のトンネルがあります。

福島にある2つの原子力発電所で作られる電力は福島では使用されず、全ては首都圏の1都7県に送電しているそうです。

また田畑の中に1t程の高く積み上げられた黒い土嚢袋には驚かされました。現在では土嚢袋に緑色のビニールシートがかけられるようになったそうです。

がれき処理は、震災から約3年経った今でもほとんど手付かずの状態です。荒れ果てた田畑や野山、ひっくり返った車や倉庫、削り取られたり壊れた家屋が多く見られます。バスの中から視察を行っている時に除染作業をしている人だけしか見かけませんでしたが、これはまさにゴーストタウンです。ただ夜になると時々家屋を物色して取って行く泥棒が今もいるようです。今では金品がないと分かり金に換えられる着物や古い筆筒、骨董品などを狙っているようです。警察や消防団では夜間警戒パトロールも行っているそうですがまだ後を絶たないそうです。

また、最近は野生化した猪豚が多く徘徊しているそうです。また物見遊山で来る県外ナンバーの車も来てるようです。車から降りて笑って記念写真を撮ったりしているそうで、そういう光景を町民は不愉快に思っているのでバスの窓は開けないでくださいとの注意もあったくらいです。この職員の友達で同じ役場職員の方は、3月11日の11時に新築した住宅の引き渡しをうけたそうですが、4時間後にはその住宅は海に流されたそうです。

以上、東北の震災後の現地視察を行った感想を話させていただきました。

【ニコニコ箱】

岡本会員：所用でこのところ2週間休みました。

大杉(幸)会員：ロータリー財団の大杉です。皆様方のご協力により全員100ドルの達成まで後一息です。全員ポールハリスフェローを目標にしています。現在23名のポールハリスフェローの申請を準備しています。

【出席報告】 ・会員総数51名（免除会員1名）

・本日の出席/32人 65.3% 先週の訂正 11M 57.1%→79.6%